

HuMA News Letter

フィリピン台風ケッツアーナ水害被災者医療支援報告

2009年9月26日にフィリピン・ルソン島を襲った台風16号で、29日までに180万人以上が被災しマニラ市内80%が洪水被害を受けました。

HuMAはこの台風被害による医療施設や感染症および公衆衛生等の状況確認のため、Japan Platformからの支援のもと、医療チームによる医療支援が可能であるか調査チーム(10月2日~8日)を派遣しました。これまでHuMAスタディツアーなどで培った人脈を通じて、関係機関からの情報収集、今後の支援に向けて調査を行い、結果医療チーム(10月9日~30日)を派遣しフィリピン首都圏保健局のもとで医療支援を行うことになりました。

保健局は当時700箇所以上の避難所を担当していましたが、すべての避難所に手が回らず、HuMAは保健局と共に約1ヶ月の間、およそ15箇所で巡回診療を行い総勢2,795人の診療を行うと同時に、レプトスピラ*の予防薬のドキシサイクリンを1,269人を対象に配布しました。また活動の終わりには、保健局に4万錠のドキシサイクリンを寄付しました。

*レプトスピラ: 鼠等の屎尿で汚染された土壌により経口的にヒトに感染する細菌性疾患









←毎朝、保健局に 集合し、その日の 医療担当地域を 割り当てられる



↑エアーマットを利用したインスタント水 上タクシーで水害被災地の診療所に向 かうHuMAメンバーたち、被災者の知恵 とたくましさに感服

←ドキシサイクリン4万錠贈与式の様子。 スピーチを行う菅村チームリーダー

2008年HuMAフィリピンツアーおよび今回のHuMAフィリピン医療支援に参加して 武田 多一(医師)

2008年8月にHuMA海外スタディツアーに参加し、フィリピン国の首都マニラ周辺の災害を経験した地域や保健医療支援機関を訪問して勉強する機会を得ました。そして、今回2009年のHuMAフィリピン災害派遣の募集を知り、派遣に初めて手を挙げました。前年のスタディツアーの成果を実際の災害支援に繋げたいと思い派遣希望をアピールし、この度、一次隊のメンバーとして10月9日から行かせていただきました。

実際に派遣活動に参加して、スタディツアーで学んだことを今回の活動に繋げることが出来たことから、スタディツアーは事前学習として有効であり、かつ、実際の災害時の活動にも有効であると考えられました。例えば、医療支援とは必ずしも病気や外傷に対する診療だけでなく、地域の状況を把握して柔軟に対応することが必要だということを学んでいましたが、今回の活動でも、金銭的な理由で医薬品などを購入できない方が多かったことから、被災者にとっては病気になってからの医療より病気やけがをしない保健衛生の方が効果的であると判断し、予防接種・栄養補助・清潔な水の確保・トイレ指導といった保健衛生指導を、診療と同時に進めることができました。

HuMA News Letter No.12 2009年11月



・今回は武田医師を始め、HuMAの派遣は初めて、という方が積極的に派遣募集に 手を挙げてきてくれました。どんな経験者でも、最初は皆初めてからのスタートです。 平常時にイベントや研修に積極的に参加して頂き、他HuMAメンバーと顔見知りに なっているだけでも実際の派遣時にかなり違うと思われます。本年度は新型インフ ルエンザもありHuMA海外スタディツアーは中止いたしましたが、来年は執り行う予 定です。また看護師の方は、国際災害看護研修も年に二度行っております。 HuMAのイベントや研修の詳細は、決定次第ホームページやニュースレターで告知 致しますのでご確認ください。

・いつも皆様のご支援ご協力誠にありがとうございます。皆様からの寄付金は、一部を今回の支援活動に使わせていただきました。厚く御礼申し上げます。HuMAのフィリピンでの活動をまとめた「フィリピン台風ケッツアーナ水害被災者医療支援報告書」はただいま作成中です。できあがり次第配布を致します。





○2009年度国際災害看護研修Ⅱ

10月10日(金)~12日(月)の3日間、日本医科大学教育棟にて、国際災害看護研修Ⅱが開催されました。ご参加の皆様、誠にありがとうございました。

国際災害看護研修 I は、2010年春頃に開催予定です。

詳細は、決定次第随時HPに募集要項を掲載します。皆様のご参加をお待ちしております。

○事務局よりお知らせ

- •メールアドレスを登録されているのに、フィリピン派遣者からの日報など、10月にメールが届いていなかった方、新しいメールアドレスを登録希望の方は、お手数ですが事務局までご一報下さい。
- •9月末から10月初旬にかけて、HuMAの過去7年の活動をまとめた「HuMAの歩み」冊子を送らせて頂いておりますが、 まだお手元に届いていない方は事務局までご連絡下さい。また、周りでHuMAの活動にご興味ある方がおられましたら、 ご希望数をご連絡頂ければ発送させて頂きます。

上記その他お問い合わせ用の事務局代表メールアドレスが変更になりました。 従来の info@huma.or.jp から **tso@huma.or.jp** となりましたので、ご変更の程何卒宜しくお願いいたします。

会員募集・寄付金のお願い

HuMAでは本会の活動方針にご賛同いただける会員・ 賛助会員及び活動資金の寄付金を随時募集しており ます。

資料請求のお問い合わせ、銀行振込の場合で領収証 をご希望の場合、また<mark>寄付者の掲載について匿名を</mark> ご希望の方は下記事務局までご連絡を頂けますようお 願い致します。 <u>寄付金受付先(同封の振込用紙をお使いください)</u> 「銀行」

みずほ銀行 根津支店 普通預金口座 8010278 特定非営利活動法人 災害人道医療支援会 理事長 鵜飼 卓

[郵便局]

口座No. 00190-6-569149

口座名: 特定非営利活動法人 災害人道医療支援会

ただいまの会員数425名 ・正会員94名・登録会員222名 ・賛助会員109名 (2009年10月現在)

発行=特定非営利活動法人災害人道医療支援会 連絡先=サポート事務局 〒154-0024東京都世田谷区三軒茶屋1-24-1シャコーポ308 TEL/FAX: 03-3413-7510 Email: tso@huma.or.jp ホームページ http://www.huma.or.jp